

宮前 まさみ 第2号

後援会だより

2021年11月発行



すっかり秋も深まって参りました。

皆さまにおかれましては、お元気でお過ごしのことと拝察いたします。

いつも「宮前まさみ」の活動に深いご理解とご支援をたまわり、感謝申し上げます。

秩父市議会議員として半年が経ち、皆さまから様々なお話を伺うことができました。

自分の目で確かめる大切さを実感し、日々勉強させていただいている。

今まで届きづらかった皆さまの声を市政に反映させるべく、今後も努力して参ります。

9月議会 一般質問に初登壇

移住の奨励も視野に入れながら、安心して子育てのできる街づくりを目指して

9月13日から3日間行われた市議会の一般質問に初登壇しました。

たくさんの方々に傍聴にお越しいただき、ありがとうございました。

少子化対策における女性目線からの問題定義として3つについて質問しました。

- ① 不妊治療費の拡充やオンラインでの子育て相談
- ② スマホアプリを使った小児科医との無料診察
- ③ 保健センターの建替え

保健医療・福祉・子育て支援業務の集約化として



「治療費が高くて不妊治療に望めない」「生まれた子供ばかりが優遇されることに疑問」などの切実な声が女性からあがっていること、秩父市独自の不妊治療費助成金『ゆりかご支援金』は、他の自治体と比べても低いものであること、卵子の劣化を防ぐために、また産みたい時に産める準備として卵子の凍結保存が増えている現状などもお話しさせていただきました。

また築40年となり、以前から雨漏りのひどかった保健センターの建替えについては、直接市長から「保健センターと秩父保健所の合築も視野に入れて検討したい。」との思いがけないお言葉をいただくことができました。

その他にも市長マニフェストに掲げられている中心市街地のテーマパーク化における今後の課題、職員の労働改善と市民サービスについてなど伺いました。

人口維持の観点からも「医療と教育」は必須のものです。

ネウボラ(切れ目ない子育て支援)の先進自治体をお手本にしながら、これからも継続して要望を続けてまいりたいと思います。

秩父市0歳児の人口推計

実績値 → 推計値

10年後には
約30%の減少

2021年	2026年	2031年
318人	279人	235人

12月定例議会においても 一般質問に登壇予定です

*「令和4年度 清流クラブ政策提言書」より

1. 介護離職を含めた「家族間介護の実態」や「秩父市在宅要介護高齢者手当」の支給条件
2. 子育て支援に繋がる公園の管理状況と地域の状況に即した利用しやすい公園のあり方
3. 農業と福祉の連携で、障がい者の就労場所の安定化と秩父の絹文化の継承に繋げていくための提案

ちちぶ
ORIHIME ネウボラの先進国・フィンランド大使館員の講演会を実施
PROJECT

『フィンランド人男性から見た、子育て・教育・女性の生き方』と題して、
「ちちぶORIHIMEプロジェクト」「埼玉フィンランド協会」共催による第一回目の講
演会を、秩父市役所第一会議室にて行いました。
当日は講演会に加え、秩父で10年もの間ボランティアで子育て支援を続けている
「カラーズ」の皆さんとの討論会も実施され、活発な質問の応酬となりました。
初回ということもあり、限られた人数での企画でしたが、今後も若い世代の声を
直接伺える機会を作っていくたいと思います。
ご協力・ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



ちちぶORIHIMEプロジェクトとは…

ちちぶ地域(一市四町)の女性たちが日々安心し充実して過ごせることを目的として活動しています。各種ミーティングや無料の勉強会を開催。またさまざまなアンケートを実施し、いただいたご意見は議会で発信しています。ちちぶ地域にお住みの女性であればどなたでもご参加いただけます。まずは左のQRコードよりちちぶORIHIMEプロジェクトの公式LINEをご登録ください。



今後の課題

中心市街地の空き家対策

秩父市全体の空き家の数は5000戸を超え、しかもその60%が旧秩父市内にあり、多くの方が観光で訪れる秩父の中心市街地(6町会)にも、221戸の空き家が存在します。



危険度の高い廃屋は本来であれば「特定空き家」に指定し、行政としての処分を検討していただければと思うのですが、現在秩父市としての「特定空き家」はゼロ！

廃墟とはいえ個人の財産であるため、行政がかかわることの難しさが改めて浮き彫りになりました。もし解体処分をしても、所有者が不明な場合には処分費を請求・回収することが困難なのです。

景観を損ね倒壊の恐れがあるだけでなく、カビや埃が堆積し虫や動物の繁殖地となっている恐れもあります。

今後ますます空き家が増えていくだけでなく更に廃墟化が進み、街全体が危険で不衛生にならないためにも対策が急がれます。



秩父神社清掃ボランティアに参加しませんか？

月に1度、朝7時半より秩父神社の清掃を行っています。皆さんと直接お目にかかるお話を伺うよい機会として、毎月楽しみに実施していますので、ぜひお気軽にご参加ください。

今後のスケジュール：1月18日(火)／2月17日(木)／3月18日(金) ※2022年は満月の日に開催

↙ 最新情報をお届け！ ↘



宮前まさみ
LINE公式アカウント

宮前まさみの最新の活動状況や
議会情報などをお送りしております。
ご意見やご要望がございましたら、
こちらのLINEよりぜひお気軽に
お声をお寄せください。



こちらのQRコードを読み込んで
ご登録ください

宮前まさみ後援会

〒368-0032 秩父市熊木町19-6
TEL: 0494-24-8381
Mail: mm@miyamae-masami.com
<https://miyamae-masami.com/>

<ご寄付>

武蔵野銀行 秩父支店 普通1174613
ミヤマエマサミコウエンカイシッコウブ